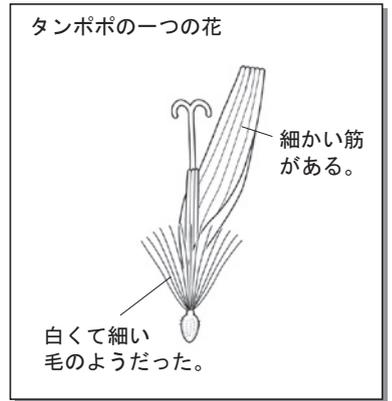


生物の観察と分類 (1)

【1】理科での花のスケッチ方法について、ア～カのうち正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア. よく削った鉛筆を使う。
- イ. ペンや絵の具を使う。
- ウ. ていねいに線を重ねてかき、影をつける。
- エ. 細かい線と点だけではっきりとかく。
- オ. 背景や、ルーペの視野を表すまろい線もかく。
- カ. 対象とするものだけを正確にかく。
- キ. スケッチで表せないことや気づいたことを言葉で書く。
- ク. スケッチで表せないことや気づいたことは絶対にかかない。



答え ()

【2】次の文章は、観察や実験についてのレポートの書き方を順を追ってまとめたものである。

()に当てはまる言葉を選んで○でかこみなさい。

- ① レポートの最初に、観察・実験の (感想 ・ タイトル) を書く。
- ② ①の下に自分の学年、クラス、名前などとともに、
(実験や観察を実施した日時 ・ レポートを書き始めた日時) や天気、気温などを記入する。
- ③ 実施した観察や実験の目的について (感情表現ゆたかに ・ 具体的に) 書く。
- ④ 使用した器具は (全て ・ 重要なものをいくつか) 書き出す。
- ⑤ レポートを読んだ人が同じ観察・実験を繰り返せるように、今回の観察・実験の
(難易度 ・ 方法や手順) を分かりやすく箇条書きにする。
- ⑥ 観察・実験の結果は (心をこめてていねいに ・ 正確に) 書く。
- ⑦ 結果には、事実だけを分かりやすく書き、(感想 ・ 数値) などは入れない。
- ⑧ レポートは文章だけでなく、(対象物のスケッチ ・ 気持ちを表すイラスト)
や図や表を使って見やすくするとよい。
- ⑨ 考察を書く時は、観察・実験の目的に照らしあわせ、結果から判断できることを、
(オリジナルな推測を交え ・ 根拠を明らかにし) て書く。
- ⑩ 最後に、観察・実験を通して疑問に思ったことや、次に調べたい課題、感じたことなどを、
(事実 ・ 感想) として書く。

【3】次の文章は、生物の分類についてまとめたものである。()に当てはまる言葉を選んで○でかこみなさい。

- ① さまざまな生物を共通点や相違点によってなにかま分けすることを (分類 ・ 区別) という。
- ② 生物を分類するときに注目する特徴を (注意点 ・ 観点) として選び、それに基づいて分類を行うための (基準 ・ 基本) を設定する。